

関西宇宙イニシアティブ 第 56 回 KaSpI セミナー

「大衆向け宇宙旅行が始まる。日本はどうする？」

開催日

2017 年 3 月 28 日(火) 18 時 00 分～20 時 00 分

開催場所

大阪府立大学 I-site なんば(南海なんば第 1 ビル 2 階)
地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1 番出口)」下車、徒歩約 7 分 など
I-site なんば <http://www.osakafu-u.ac.jp/isitenanba/map/index.html>

概要

「週末は宇宙に行ってきます！」そんな夢がかなう日が遠からず訪れるとしたら、あなたは どうします？ 次回の KASPI セミナーでは、日本宇宙旅行協会理事長の高野忠先生にお話しをいただきます。

【講演】

「大衆向け宇宙旅行が始まる。日本はどうする？」

【講師】

高野 忠 先生 (日本宇宙旅行協会 理事長、JAXA 宇宙科学研究所 名誉教授)

【概要】

宇宙旅行とは、「宇宙飛行士でない民間人」が宇宙空間に行く、というものであろう。そういう意味では、1990 年に秋山豊寛がビジネス宇宙旅行に、さらに 2001 年にデニス・チトーが観光宇宙旅行に、各々行っている。しかしこれらの旅行はいずれも、地球周回軌道にある宇宙基地まで行くもので、費用は 20 数億円と高額であった。

そこで準軌道で帰ってくる、安価な旅行が計画された。これは宇宙基地行に比べ 100 分の 1 の値段であり、700 人以上の希望者を集めている。この安価路線には、いくつかのロケット製造会社やサービス会社が名乗り上げている。また宇宙港は既に、全米で 10 か所も作られている。大衆宇宙旅行は、まさに本格化目前である。その結果、今後様々な宇宙産業あるいは宇宙利用ビジネスが、盛んになると思われる。

本講演では、この新しい宇宙旅行サービスと必要になる技術開発、周囲条件について、国内外の現状を紹介する。最後に日本はどう対応すべきかを、検討する。

【講師紹介】

1945 年茨城県つくば市生まれ。1967 年東京大学・電気工学科卒。1972 年同大学院博士課程修了。同年電電公社電気通信研究所入所。1984 年宇宙科学研究所に移る。1991 年同研究所・教授、東京大学・教授(併任)。2008 年より日本大学教授。現在、同大客員教授。工学博士。その間、アンテナや無線通信を基礎に、幅広く宇宙応用(ミッション)を研究。人工衛星プロジェクト、NASA との共同研究に従事。この間、国際アンテナ伝搬シンポジウム (ISAP2000)、宇宙光学システム応用国際会 CSOS2009)、宇宙ミッション研究会などの各委員長、太陽発電衛星研究会・代表幹事を歴任。コロナ社「宇宙工学シリーズ」編集委員長

【主催】 大阪府立大学 21 世紀科学研究機構宇宙科学技術研究センター
関西宇宙イニシアティブ (KaSpI)

定員	70名
受講料	無料
お申込み先	大阪府立大学 宇宙科学技術研究センター（担当 真鍋武嗣） 関西宇宙イニシアティブ事務局（担当 大久保博志） Eメール kasp@aero.osakafu-u.ac.jp まで。お返事は差し上げません。お気軽にお越しください。